

マラウイ月報（2023年9月）

【外交】

1. 「チャクウェラ大統領、マラウイへのサポートを求める」（19日付ネイション紙）

チャクウェラ大統領は、ジルベール・ウンゴホ国際労働機関（ILO）事務局長と会談し、サイクロン・フレディ復興計画の実行のための支援を求めた。また、チャクウェラ大統領はカトリーン・ヤコブスドゥティル・アイスランド首相とも会談した。

2. 「チャクウェラ大統領、ドイツにサイクロンからの復興支援を求める」（20日付ネイション紙）

チャクウェラ大統領は、ショルツ・ドイツ首相と会談し、サイクロン・フレディからの復興計画予算に対する支援を求め、投資先としてのマラウイの可能性をアピールした。

3. 「チャクウェラ大統領、国連総会で債務救済を求める」（22日付タイムズ紙）

チャクウェラ大統領は、第78回国連総会一般討論演説の場で、後発発展途上国に対する債務救済を求めた。

4. 「チャクウェラ大統領、国連事務総長に支援を求める」（25日付ネイション紙）

チャクウェラ大統領はグテーレス国連事務総長と会談し、サイクロンからの復興のため、国連加盟国のさらなる経済支援が必要であることを訴えた。

【経済】

1. 「銀行の基準金利引き上げ」（6日付ネイション紙）

各商業銀行が基準金利を22.7%から23.4%に引き上げたため、企業や消費者の借入コストがさらに上昇した。

2. 「DStv、8日までにサービス再開へ」（6日付ネイション紙）

マルチチョイス・アフリカ・ホールディングス（MultiChoice Africa Holdings）は、マラウイ通信規制局（MACRA）との対立により国内のデジタル衛星テレビ（DStv）撤退を表明していたが、9月8日までにサービスの提供を再開することで合意した。（当館注：10月31日現在、サービス再開のめどはたっていない。）

3. 「米国、500億クワチャ相当の落花生の取引を発表」（8日付ネイション紙）

米国政府は、落花生の生産強化を通じたマラウイ経済の活性化を目的とする4,460万米ドル（約500億クワチャ）のパートナーシップを発表した。

4. 「第2四半期の貿易赤字、拡大」（8日付タイムズ紙）

マラウイ中央銀行（RBM）の発表によると、第2四半期の貿易赤字は前四半期の1億6,550万米

ドルから2億7,200万米ドルに拡大した。

5. 「EGENCO、ケニアの地熱開発会社と提携」（9日付ネイション紙）

マラウイ発電公社（EGENCO）とケニアに本社を置く Geothermal Development Company は、マラウイにおける地熱開発を支援するための協力契約を締結した。

6. 「難民詐欺、取り締まりへ」（9日付マラウイ・ニュース）

入国管理局は、カムズ国際空港で58人の難民に対して、難民資格が偽りの可能性があるとして、第三国定住のために米国及び欧州等に向かう飛行機への搭乗を阻止した。

7. 「マラウイ・タンザニア間のデータ回廊に関する商業協定調印」（11日付タイムズ紙）

マラウイ及びタンザニア政府は、タンザニア電気通信公社（TTCL）とマラウイ電力供給公社（ESCOM）を通じて商業協定に調印した。本協定により、マラウイはインターネット通信容量をより安価に購入することが可能になる。

8. 「チャクウェラ大統領、最貧層のために450億クワチャを確保」（19日付タイムズ紙）

チャクウェラ大統領は、第78回国連総会ハイレベル・ウィークのために訪れたニューヨークで、非営利団体 Give Directly のローリー・スチュワート氏と会談し、450億クワチャ規模の現金給付プログラムによる支援をとりつけた。

9. 「政府の対銀行債務、2兆9,000億クワチャに増加」（21日付タイムズ紙）

マラウイ政府および国有企業の銀行部門に対する債務は、2023年7月末現在で1,209億クワチャ増加し、2兆9,000億クワチャに達した。

10. 「マラウイ、IMFによる拡大信用ファシリティ（ECF）獲得へ」（22日付タイムズ紙）

マラウイ政府は21日、4年間にわたる1億7,400万米ドルのECF承認について、IMFミッションとスタッフレベルの合意に達した。

11. 「クワチャ、再び切り下げ」（29日付ネイション紙）

27日に実施された為替オークションの結果、マラウイ・クワチャは米ドルに対し前回比4.7%安の1,180クワチャとなった。

12. 「中国建設と1,690億クワチャのプロジェクト契約締結」（29日付ネイション紙）

マラウイ水・衛生省は、中国建設第二工程局との間でムズズのランビランビ・ダム設計・建設契約を締結した。

記事の内容にご質問のある方は、当館までお問い合わせください。

代表電話：+265 885 302 222

Email：embmalawi@lw.mofa.go.jp